

遊離脂肪酸のエステル化方法、およびこれを用いた
脂肪酸エステル燃料の製造方法

【技術分野】

その他（環境）

【特許番号/公開番号】

特開 2009-138098

【利用分野・適用製品】

使用済みの食用油脂のような油脂組成物から脂肪酸エステル燃料を製造

【ライセンス情報】

実施許諾 【可】 権利譲渡 【可】

【事業化情報】

実施実績 【無】 許諾実績 【無】

【目的】

油脂組成物中の遊離脂肪酸のエステル化方法を提供

【技術概要】

脂肪酸エステル燃料の製造において用いた場合、燃料品質の低下を招く脂肪酸塩の生成を抑制することができ、使用する塩基性触媒の使用量の削減および脂肪酸エステル燃料の製造効率の向上を可能なものにする、つまり、脂肪酸エステル燃料の合理的な製造プロセスを構築する上で有用な反応工程となり得る、油脂組成物中の遊離脂肪酸のエステル化方法を提供することにある。

【効果】

不純物の少ない高品質の脂肪酸エステル燃料を効率よく製造することが可能

【特記事項・図面・その他】

代表例として、ラウリン酸のエステル化率

反応結果

	エステル化率 (%) *1		
	30分後	60分後	120分後
超音波照射（実施例1）	47.8	60.1	90.3
機械式攪拌（比較例1）	33.5	41.8	68.9

*1 ラウリン酸反応率